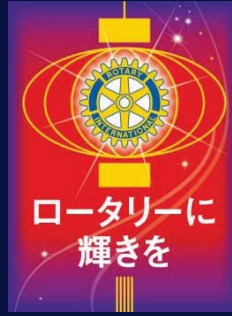


WEEKLY NEWS

2014-2015年度 《4号》

週報 通算 2102回



第2640地区

和歌山東南

ロータリークラブ

本日の例会

7月30日(水)
12:30~華月殿

- ・会長点鐘 ・ローターソング：我らの生業、夏は来ぬ ・ゲスト・ビジターの紹介
- ・お食事 ・出席報告(例会委員長) ・会長挨拶 ・幹事報告 ・ニコニコ箱報告(会計)
- ・委員会・同好会報告 ・行事：外部卓話 和歌山市民オペラ協会 会長 多田佳世子様
- ・閉会点鐘

先週例会報告 会場監督 赤在依美

ゲスト：紀三井寺 副住職 前田泰道様、ガバナー補佐 堀本欣吾様

会長挨拶

坂口 和男 会長

皆さん、こんにちは。暑いですね。梅雨も明け、本格的な夏が来ました。これから暑い日が続くと思いますが、熱中症などにかからないようにしてください。水分を十分に取って脱水状態にならないようにしましょう。

本日、副住職 前田泰道様の卓話 よろしくお祈りいたします。

そして、ガバナー補佐 堀本様には遠くより来ていただき、また交通停滞の中ご苦労さまです。

例会修了後、クラブ協議会でのご指導よろしくお祈りいたします。

私の挨拶より副住職 前田様の卓話のほうが素晴らしいと思います。以上です。



幹事報告

谷口 拓 幹事

① 地区より、サンパウロ国際大会開催日変更のお知らせが届いております。2015年6月6日(土)~9日(火)に変更することを決定。この変更により、当初予定されていた日程よりも、開幕と閉幕が1日早まることとなります。日程変更の理由は、大会初日となる予定だった6月7日(日)にサンパウロ市内で大規模なパレードが行われ、深刻な交通渋滞などの混乱が予想されるためです。

② 和歌山西RCよりご連絡。

今年度からのサインの受付はサイン受付一覧表にクラブ名と名前を記入して頂くこととなりました。よろしくお願いいたします。

③ 本日例会終了後、6Fにてクラブ協議会を開催いたします。役員・理事・各委員長・入会3年未満の会員の皆様、よろしくお願いいたします。



	ニコニコ	米山奨学金	ローター財団	東南育英会	紀南災害義援BOX
累計	573,000	30,000	15,000	8,000	0

出席報告	出席者	出席率
会員総数	51名	7/23 82.00%
出席免除会員	3名	7/16 42名 84.00%

ニコニコ箱

中岡 隆文 会計

坂口君・前田副住職、卓話よろしくお願ひします。
谷口君・前田様、本日 卓話宜しくお願ひします。
赤在君・暑中御見舞申し上げます。皆様、お葉書き ありがとうございます。
土屋君・先日 21 日に一番下の息子が中学総合の柔道 60kg 級で優勝しました。
来週、28 日に県大会に行きます。
松浦君・前田副住職様、本日は卓話よろしくお願ひ致します。
津田君・クラブ協議会、欠席します。すみません。
中岡君・前田副住職様、本日の卓話 よろしくお願ひします。
2013-14 年度 皆出席会員表彰・平君。



米山 記念 奨学会

中岡 隆文 会計

坂口君・堀本ガバナー補佐、クラブ協議会お願ひします。

東南 育英会

中岡 隆文 会計

南君・前田副住職様、本日の卓話、よろしくお願ひ申し上げます。

「お盆のいわれと先祖供養の意味」 紀三井寺 副住職 前田泰道様



梅雨が明けて夏本番、そしてお盆が間近となりました。仏教にまつわる年中行事が、次第に一般の方から縁遠くなりつつある中、お盆の習慣だけは、継続して勤められております。

わが国の先祖供養は、多分に中国の儒教の影響を受けておりますが、お盆の発祥は、インドのお釈迦様の時代の逸話に由来します。

目連(マウドウガリヤーヤナ)という名の弟子が、餓鬼道という苦しい世界に墜ちた母親を救うために、お釈迦様の導きに従って行った供養が始まりです。愛しい我が子を育てる為に、父母は時として罪を犯します。父母や、すでに亡き先祖のお蔭で今の私達の「生」があることに気づいたら、報恩の心をもって、先祖供養に勤めたいものです。

私たちは毎日、4 w 1 h (where=どこで、when=いつ、who=誰が、what=何を、how=どうする) に囲まれて暮らしております。

これは私たちが、社会の約束事の中で生きていることを表します。又それは、生き甲斐であり、逆にストレスの原因でもあります。

が一方で、果てしない宇宙の神秘や、悠久の昔から先祖を通じて伝えられた命のバトンのことを考えると、つかみ所のない不思議な世界が、約束事に縛られた社会を、私たち一人一人の日常を、音もなく包み込んでいることに改めて気づかされます。大文字の 4 W 1 H、つまり、「一体自分はどこから来たのか?」「いつ、旅立って行くのか?」「一体自分は誰?」で「何をするためにこの世に生まれてきたのか?」そして「どう生きて行けばよいのか?」

多忙な私たちは、そんなことを、いつもいつも考えているわけにもいきませんが、時に触れて思い起こすことで、ともすれば欲(貪)に走り、怒り(瞋)に我を忘れ、間違った思い込み(痴)で、我が身を滅ぼす手前で、踏みとどまることが出来ます。

お盆は、こうした意味で、自分を見つめ直す良い機会ではないでしょうか?



次回の例会 8月6日(水) 18:30~、華月殿

ソング: 君が代・われ等和歌山東南ロータリー、バースデーソング

行事: 「物故会員追悼」「会員卓話 市川正夫会員・角谷泰三会員・小林克己会員」